

第2章 地域コミュニティを 活性化するために

地域コミュニティを活性化するために

地域で暮らす人々がつながることや、お互いが協力し、地域を暮らしやすくしていくことを地域コミュニティと考えます。

しかし、地域コミュニティは、高齢化や人口減少といった社会環境の変化や共同意識の希薄化により、その機能が弱まります。また、市においては、地域課題が多様化・複雑化し、十分に対応できなくなります。今後は、このような変化に対応する持続可能な地域コミュニティのしくみをつくっておくことが求められます。

そのためには、地域のさまざまな活動を活発にするとともに、地域住民が地域の課題を共有し、誰もがコミュニティづくりに参加することが大切です。市は、このようなコミュニティづくりを支えていくことが必要です。

次の視点で、地域コミュニティの活性化をすすめることとします。

■ 誰もがそれぞれの立場で参加できる地域をめざします

地域に暮らす人々が地域に関心を持つきっかけづくりが必要となります。

一人ひとりが「できる分野」で、「できる範囲」で、「できること」をなど、それぞれの状況に応じて、自主的に地域の活動に参加することが大切です。

■ さまざまな主体がつながり、それぞれの主体が持つ力をより発揮できる地域をめざします

地域で活動する団体が互いの立場を理解し、それぞれの団体の特性を活かすしくみづくりが必要です。

■ 地域にあったコミュニティづくりをすすめます

それぞれの地域によって成り立ちや環境が異なります。

地域の特性にあった活動に取り組むことが大切です。市は、地域にあったコミュニティづくりを支えていきます。

<地域コミュニティの活性化>

